

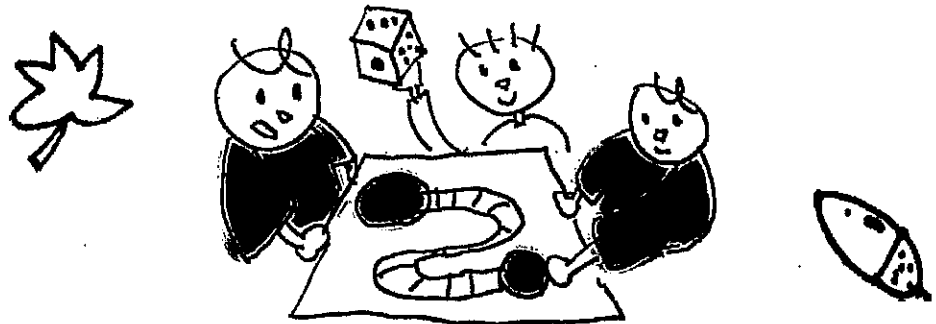
だれでも表現クラブ・極楽

『だれでも表現クラブ・極楽』は、モノづくりをしたり、からだを動かしたりしながら、自分自身の思いを見つけたり、他の人の思いを聞き合います。その時にあつまった方たちと、いつもと違う時間を過ごしてみませんか？
どなたでも大歓迎です！お待ちしております。

11月

「秋の下馬双六」で
遊ぼう会

2020年11月4日(水) 14時～16時



場 所：都営下馬アパート第1集会所(世田谷区下馬2-24-42)
進 行：花崎攝(演劇デザインギルド)
参加費：300円
対 象：どなたでも(0歳から100歳までどなたでも大歓迎です)
募集人数：12名(先着順に受付)

申し込み
問い合わせ

社会福祉協議会 下馬・野沢地区事務局
[メール] s_kawamoto@setagayashakyo.or.jp
[電 話] 070-3946-9789

「だれでも表現クラブ・極楽」の由来は、「ともに生きている人を見捨てない、自分を見捨てない」という極楽にある想いを大切にして活動したいというところからきています。

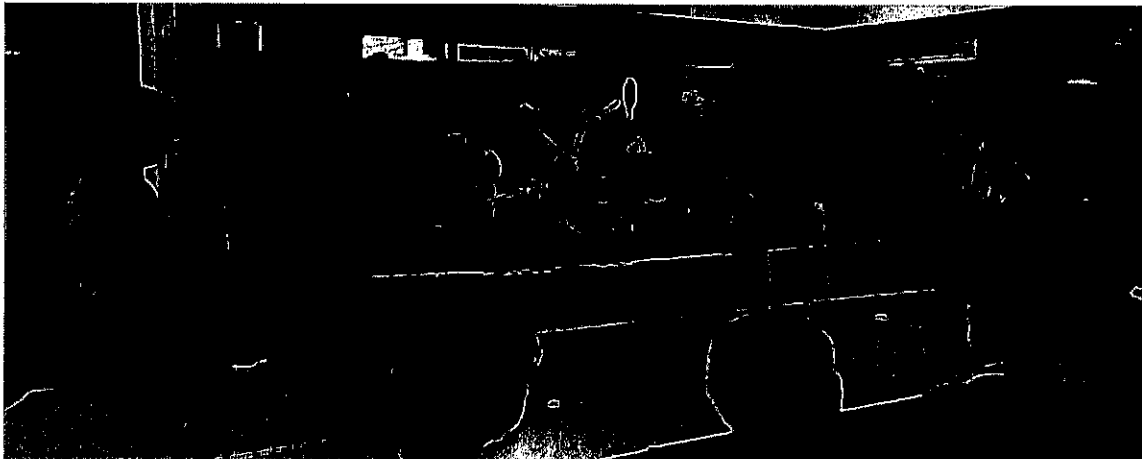
三宿病院
「暮しの保健室」看護師による
健康相談コーナー
同時に開催します！

下馬地区アートプロジェクト便り

～10月7日（水）「秋の下馬双六づくり」～

故郷の秋の思い出を木の葉に添えて双六（すごろく）が完成！

久しぶりの下馬地区アートプロジェクト。新しい仲間も増えて、みんなで「双六」を作りました。早口言葉でちょっと舌の体操をしたり、全員で出身地の地図をつくった後に、出身地の「秋の味覚」を紹介しながら、故郷の思い出について語り合いました。イナゴ取り、母と作ったおはぎ、木登りの思い出や防空壕の話など、たくさんの思い出が語られました。そして、いよいよ双六づくり。語り合った「故郷の秋の思い出」を木の葉のマスに描いて、世界でたった1つの「下馬双六」をつくり上げました！



11月4日（水）14時から16時、このオリジナル双六で遊びましょう！

前回は双六を作ったところで時間切れ。せっかくのオリジナル双六ですから、サイコロ振って遊びましょう。遊びながら改めて、双六のマスに込められた思い出の話や最近の思いを聞き合いたいと思います。初参加の方のマスも加えます！どなたもお気軽にご参加ください。